

平成 30 年度 全国学力・学習状況調査

実施報告書

平成 30 年 8 月
札幌市教育委員会

【目次】

I 札幌市の調査結果の概要

1	目的	概要－1
2	調査の内容	概要－1
3	実施日	概要－1
4	調査対象校数及び調査を受けた人数等	概要－1
5	教科に関する調査結果の概要	概要－1
6	児童生徒質問紙の結果の概要	概要－4
7	調査結果の活用の仕方	概要－4
8	調査結果の公表の仕方	概要－4

II 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

1	小学校国語	教科概要－1
2	小学校算数	教科概要－2
3	小学校理科	教科概要－3
4	中学校国語	教科概要－4
5	中学校数学	教科概要－5
6	中学校理科	教科概要－6

III 教科に関する調査の設問別調査結果

1	小学校国語	小学校教科－1
2	小学校算数	小学校教科－3
3	小学校理科	小学校教科－5
4	中学校国語	中学校教科－1
5	中学校数学	中学校教科－4
6	中学校理科	中学校教科－7

IV 児童生徒質問紙調査結果

1	全国と比較して顕著なもの <小学校>	児童生徒質問紙－1
2	全国と比較して顕著なもの <中学校>	児童生徒質問紙－2
3	今年度新たに設定された質問 <小学校>	児童生徒質問紙－3
4	今年度新たに設定された質問 <中学校>	児童生徒質問紙－4
5	児童質問紙調査内容と回答内容<小学校>	児童生徒質問紙－5
6	生徒質問紙調査内容と回答内容<中学校>	児童生徒質問紙－7
7	児童質問紙調査結果一覧 <小学校>	児童生徒質問紙－9
8	生徒質問紙調査結果一覧 <中学校>	児童生徒質問紙－11

I 札幌市の調査結果の概要

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることに十分に配慮することが必要である。

2 調査の内容

① 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ➤ 実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容 ➤ 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

※理科については、主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題を一体的に出題。

② 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する質問紙調査	学校に対する質問紙調査
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

3 実施日

平成30年4月17日（火）

4 調査対象校数及び調査を受けた人数等

校種	対象学年	調査対象校数	調査対象校における対象学年の在籍数	調査を受けた人数及び参加率	
小学校	第6学年	203 校	15,027 人	14,383 人	95.7 %
中学校	第3学年	99 校	14,896 人	13,804 人	92.7 %
合計		302 校	29,923 人	28,187 人	94.2 %

※小学校には分校、特別支援学校小学部を、中学校には分校、中等教育学校、特別支援学校中学部を含む。

※調査を受けた人数は、回収した解答用紙が最も多かった教科の解答用紙の枚数で算出。

5 教科に関する調査結果の概要

① 教科に関する調査の平均正答率（％）

【小学校】

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
札幌	71 (71.3)	53 (53.3)	63 (63.3)	51 (50.7)	59 (58.6)
全国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3

【中学校】

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
札幌	78 (77.8)	63 (62.8)	67 (67.4)	49 (48.5)	68 (67.8)
全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1

※札幌市の平均正答率は、上段が文部科学省から提供された値、下段の（ ）内は、札幌市が独自に計算した値。

国語及び算数の問題A・B、理科のいずれも、全国平均正答率と「ほぼ同程度」

国語及び数学の問題A・B、理科のいずれも、全国平均正答率と「ほぼ同程度」

※問題A…主として「知識」に関する問題、問題B…主として「活用」に関する問題

※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

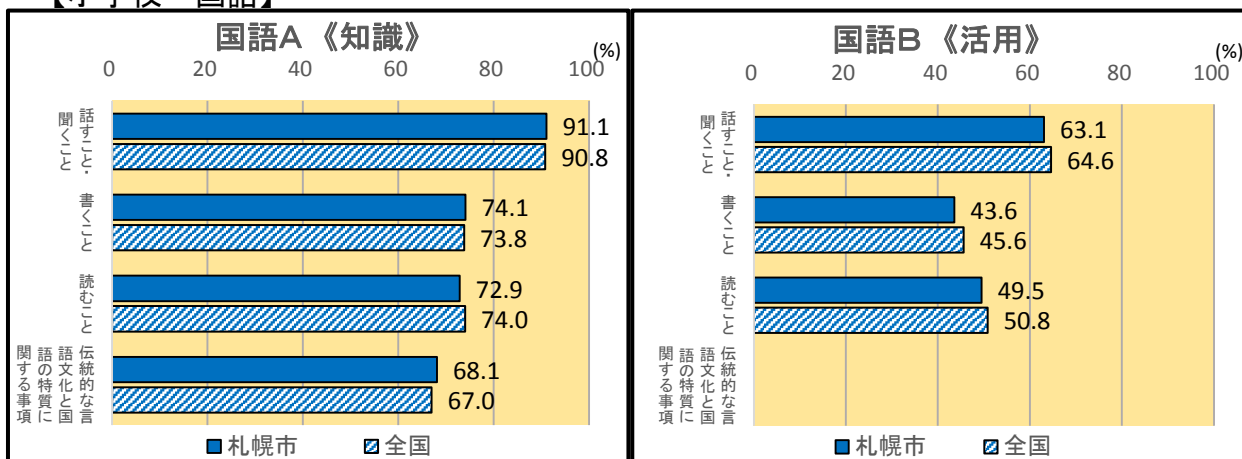
重要

<平均正答率の見方・取扱い方>

- ◆平均正答率は、各設問の正答率を平均した値です。集団の特性を表す一つではありますが、本調査の目的からすると、設問ごとの状況等を詳しく分析していく必要があります。
- ◆本調査における平均正答率1ポイントの差は、平均正答数に換算すると0.08～0.36問の差に過ぎません。したがって、数値の細かな差のみに着目するのではなく、全体の傾向を大きく捉えたり、無解答率や誤答率等も含めて、成果と課題を丁寧に捉えたりすることが必要です。

② 各教科領域別平均正答率（全国との比較）

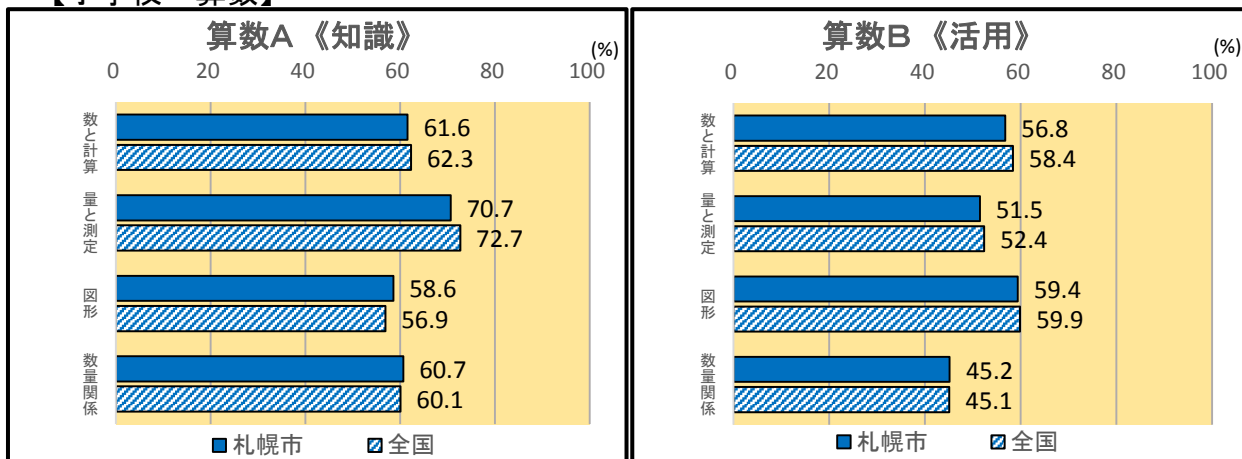
【小学校 国語】



★今年度、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は出題されていない。

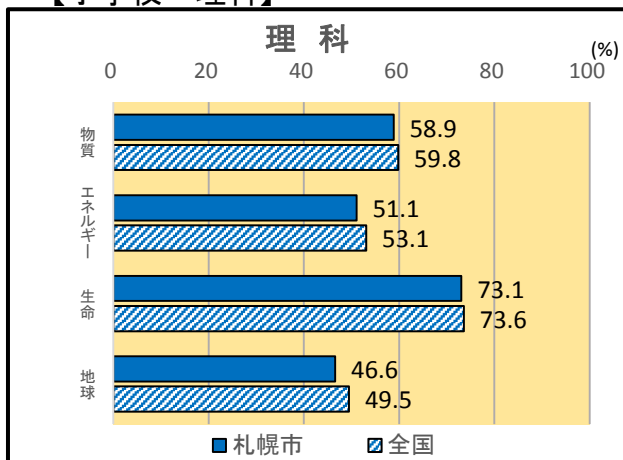
「国語」は、国語A、国語Bともに全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

【小学校 算数】



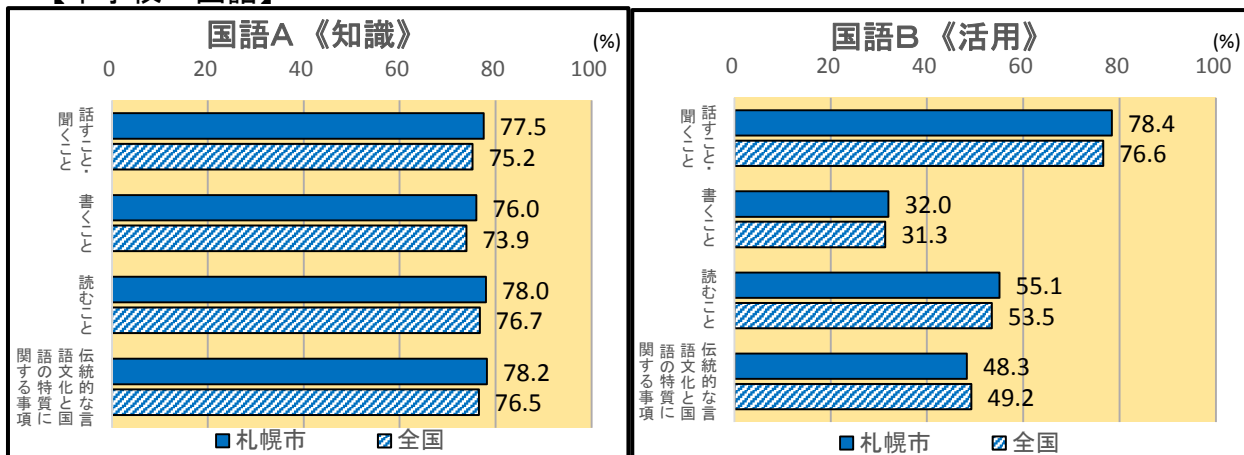
「算数」は、算数A、算数Bともに全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

【小学校 理科】



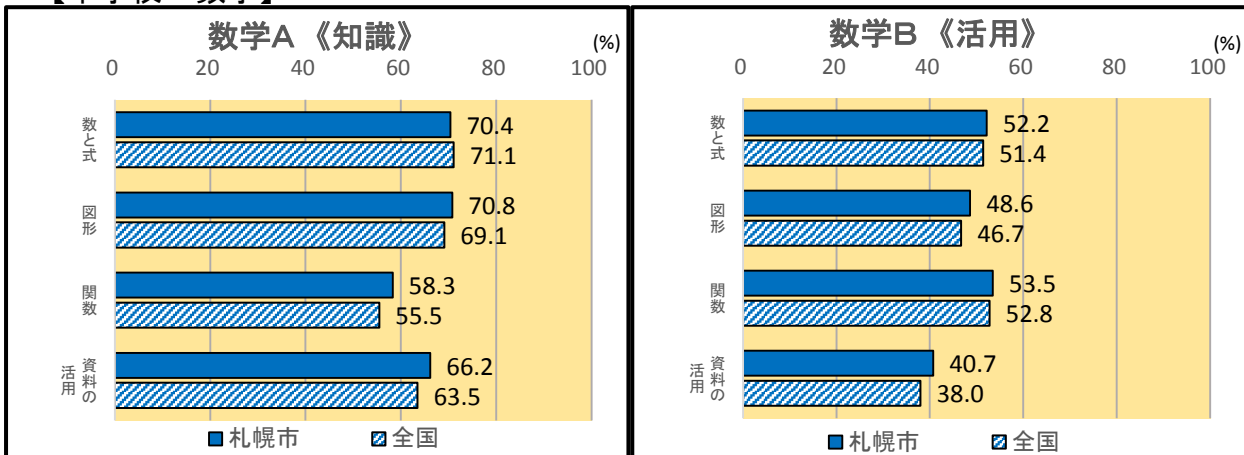
「理科」は、全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

【中学校 国語】



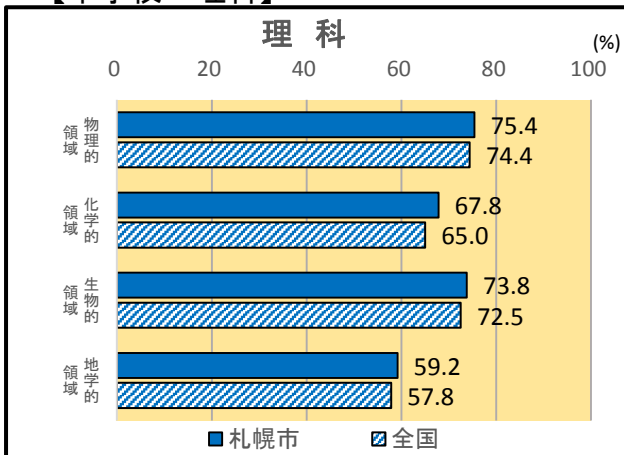
「国語」は、国語A、国語Bともに全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

【中学校 数学】



「数学」は、数学A、数学Bともに全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

【中学校 理科】



「理科」は、全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、ほぼ同程度である。

③ 全体の課題

◆国語では「目的や意図に応じて内容を的確に捉え、中心を明確にして自分の考えをまとめること」、算数・数学では「判断の理由や解決の方法を考察し、数学的に表現すること」、理科では「観察・実験の結果を基に分析、解釈して考察し、自然の事物・現象について、より妥当な考えを見いだすこと」など、身に付けた知識・技能を活用することについて、小中学校ともに課題。

6 児童生徒質問紙の結果の概要

※数値は、肯定的な回答をした児童生徒の割合

■自分で計画を立てて勉強している子どもの割合は、**全国と比べやや低い状況ではあるが、上昇傾向にある。**

■自分にはよいところがあると思う子どもの割合は、**全国と同様に上昇傾向にある。**

■将来の夢や目標をもっている子どもの割合は、**全国と比べやや低い状況ではあるが、今年度、中学校において改善が見られた。**

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成20年度	52.2	52.0	37.4	34.2
平成29年度	64.1	64.5	50.0	51.5
平成30年度	66.4	67.6	50.0	52.1

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	70.7	71.5	62.5	60.5
平成29年度	76.1	77.9	70.7	70.7
平成30年度	83.1	84.0	79.6	78.8

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	81.5	83.7	69.2	70.7
平成29年度	84.3	85.9	68.9	70.5
平成30年度	83.2	85.1	70.3	72.4

7 調査結果の活用の仕方

札幌市では、子どもが生涯にわたって学び続けるために、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等」の「学ぶ力」を育成することを目指しています。

「学ぶ力」は、「学ぶ意欲」や「基礎的・基本的な知識及び技能」、それらを活用して問題解決するための「思考力・判断力・表現力等」という学力の3要素をバランスよく育むことによって高まってくると考えています。

- 札幌市の子どもたちに、どのように「学ぶ力」が身に付いているのかを把握し、課題を明らかにして教育施策等を見直し、改善していくことが重要であることから、教育委員会では、札幌市全体の共通指標（20項目）に基づく児童生徒アンケート調査や、札幌市学習実現状況調査、全国学力・学習状況調査など、様々な調査等を活用して、札幌市全体の子どもたちの現状把握や分析、改善策の明確化に取り組んでいます。本資料は、その取組の一環として、全国学力・学習状況調査の結果について、市全体の結果概要をまとめたものです。
- 市内小中学校においては本資料を参考にし、自校の調査結果の分析を図るとともに、「学ぶ力」育成プログラムを作成・実施するなど、PDCAサイクルによる検証改善に役立てていくこととしています。
 - * 各学校においては、学校間の序列化や過度な競争が生じないよう配慮して結果を取り扱うこととしており、学校ごとの数値の公表は行いません。
 - * 各学校の調査結果の分析、それを踏まえて作成した「学ぶ力」育成プログラムについては、各学校のホームページに掲載することとしています。

8 調査結果の公表の仕方

- 札幌市の教育推進において、保護者、市民からの理解と協力を得て教育活動等を充実していくためには、丁寧で詳しい説明が必要との考え方に基づき、本資料の作成に当たりました。
- 市全体の調査結果については、分析結果等を示しつつ、全国平均と比較して±3ポイントの範囲内であれば、全国と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」など、教育委員会としての結果に対する捉えを言葉で示すとともに、その根拠がより明確となるように、「平均正答率」の数値を示しています。

■本資料に掲載した調査結果については、あくまで教育活動の一側面ですので、その点に十分留意し、本調査結果のみをもって、教育活動全体を評価することのないようお願いします。

II 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

【小学校国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本市の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「話すこと・聞くこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「書くこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「読むこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度 (◇) やや上回っている +3ポイント ← 全国平均正答率
(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して ±3ポイントの範囲内。

今回の調査における課題

➤ 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。(B1三)

➤ 目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。(B2二)

➤ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかくこと。(B3二)

➤ 相手や場面に応じて適切に敬語を使うこと。(A7)

改善の方向

➤ 互いの発言の意図を理解することの大切さに気づき、互いの考えを基にして、考えを広げたり、まとめたりすることができるような話し合い活動の充実。

➤ 「推薦理由を明確に伝える」などの目的や意図に合う事例を挙げることにより、自分の考えを具体化したり、相手の理解を促すことができるかを判断したり、必要な資料を集め、適切に関係付けて書いたりする活動の充実。

➤ 全体の構成を把握しながら読み、心がひかれた根拠となる人物の具体的な行動や言葉などの叙述を取り上げたり、他の部分に書かれている叙述と比べたり、自分の知識や経験などに関連付けたりしながら自分の考えをまとめる活動の充実。

➤ 目上の人を相手に話したり、手紙を書いたりするなどして相手と自分との関係を意識しながら敬語を使うことに慣れるとともに、公の場での身内に関わる言葉の使い方に関する感覚を養う活動の充実。

小学校国語	区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)
学 習 指 導 要 領	話すこと・聞くこと	△	◆	◆	◆	◆	△	◆	◆	◆	◆	◇	◆
	書くこと	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆
	読むこと	◇	◇	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◆	◆
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◆	◆	◆	◆	◆	△	◆	△	◆	△	◇	△

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) △(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

本市の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「数と計算」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「量と測定」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「数量関係」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「数と計算」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「量と測定」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「数量関係」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

➤ 乗数や除数が小数である場合の除法の意味について理解すること。

例) $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ。

例) 針金1mの重さを求める式を選ぶ。

➤ 分度器等の用具を用いたり、角の大きさを回転の大きさと捉えたりして角の大きさを求めること。

例) 180° や 360° を基に分度器を用いて 180° よりも大きい角の大きさを求める。

➤ 図形を見いだす際に図形の構成要素や性質を基に観察したり、判断したり、説明したりすること。

➤ 目的に応じてグラフを作り、複数のグラフを関連付けて考察すること。

➤ 数量の関係を発展的に考察し、数学的に表現すること。

改善の方向

➤ 問題場面を図や数直線等を用いて、数量の関係を的確に捉えて演算決定し、立式できるようにする指導の更なる工夫。

例) 問題場面を式や数直線に表現し、その関係性を見いだしたり、演算の意味を考えたりする授業。

➤ 角の大きさの見当を付けて、角の大きさを測定したり、測定の結果を振り返って確かめたりする活動の充実。

例) 実際に用具を用いて測定する際に、大きさを予測したり、測定の方法について検討したりする授業。

➤ 正多角形の内角や外角の大きさ等について数き詰め等の活動を通して性質を見いだしたりする指導の工夫。

➤ 他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈したり、その情報が適切かどうか検討したりする活動の充実。

➤ 算数の問題場面における数量の関係を帰納的に考察し、見いだした数量の関係を式で表現する活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント ← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して ±3ポイントの範囲内。

小学校算数	区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)
学習指導要領の領域	数と計算	◆	◆	◆	◆	▼	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆
	量と測定	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	▼	◆	◆
	図形	◇	◆	◆	◇	◆	-	▼	◆	▼	◆	◇	◆
	数量関係	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) - (全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

本市の概要

【領域】

「物質（粒子）」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「エネルギー」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「生命」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「地球」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

- 物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを、食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること。
- 電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善したりすること。
- 乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用すること。
- 太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用すること。
- 人の腕が曲がる仕組みを模型に適用すること。
- より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述すること。
- 堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解すること。

改善の方向

- 既習の内容や生活経験と関係付けて話し合うなど、自然の事物・現象を捉えるような活動の充実。
- 自らの予想や仮説を基に実験計画を立て、実験を行う前に、予想が確かめられた場合に得られる実験結果を見通すなどの指導の工夫。
- 学習を通して明らかになった性質や働きを活用したものづくりを行い、つくったものが目的に合ったものになっているか振り返るなど、必要に応じて工夫・改善できるようにする指導の充実。
- 主体的な問題解決の活動を通して獲得した知識を、自然や日常生活などの他の場面に適応して考える際、図や模型等を用いる等の学習の場の工夫。
- 地球の領域における目的に合わせた観察・実験を位置付け、得られた結果を基に「事実」と「解釈」を示しながら、自然の事物・現象を科学的な言葉で説明するなどの活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

↑

(◇) やや上回っている +3ポイント

← 全国平均正答率

ほぼ同程度

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

↓

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

小学校理科	平成24年度	平成27年度	平成30年度
区分	全国との比較	全国との比較	全国との比較
物質	◇	◇	◆
エネルギー	◆	◆	◆
生命	◆	◆	◆
地球	◆	◆	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) - (全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

本市の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

➢ 全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話したり、話合いの話題や方向を捉えて的確に話したりすること。
(A6二、B2三)

➢ 伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書くことや書いた文章を読み返し、伝えたい内容が十分に表されているか検討すること。
(A2二、A4一)

➢ 文章の展開に即して情報を整理し、中心的な部分と付加的な部分や事実と意見を読み分けたり、文章と図表などとの関係を的確に捉えたりして、内容を理解すること。
(A5二、B1一)

➢ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことや目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くこと。
(A8)

改善の方向

➢ 話し手と聞き手だけでなく、その場の様子を観察する立場を設けたり、動画で記録したりして、話の組立てや発表の進め方等について、それぞれの立場から検討するなどの活動の工夫。

➢ 書いた文章を読み手の立場で読み返し、文や段落の接続の関係が適切か、どのような説明や具体例を加えたらよいかなど観点を明確にし、伝えたい事柄が十分に書き表されているか検討するなどの活動の工夫。

➢ 目的や意図を明確にし、段落の役割や段落相互の関係、図表などと文章との関連、書き手の意図や読み手に与える効果について考え、互いに説明し合うなどの活動の工夫。

➢ 心の動きや身の回りの様々な物事などについて具体的な内容を盛り込んだ文を書き、伝えたいことを適切に表現するための語順や照応について検討、吟味するなどの活動の工夫。

➢ 日常場面において、教師が意図的、計画的に多様な言葉を用いて話したり、掲示物や配付物に取り入れたりするなどの言語環境の整備・充実。

記号の意味

(△) 上回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント

← 全国平均正答率

(◐) やや下回っている -3ポイント

(▽) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して ±3ポイントの範囲内。

中学校国語		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
区分	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較	全国との比較
		(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	書くこと	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	読むこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) - (全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

本市の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「数と式」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「関数」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「資料の活用」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「数と式」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「関数」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「資料の活用」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

記号の意味

(△) 上回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント

ほぼ同程度

(◆) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

今回の調査における課題

➤ 用語の意味を理解したり、数学的な結果を事象に即して解釈し、数学的な表現を用いて説明したりすること。

例) 絶対値が6である数を答える。

例) 計算から分かることやその理由を説明する。

➤ 証明の必要性と意味を理解すること。

➤ 一次関数の意味を理解したり、グラフから読み取れる事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明したりすること。

➤ 多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解したり、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明したりすること。

改善の方向

➤ 図や数直線と関連付けながら用語の意味を理解したり、計算の方法や導かれた結果について数学的な表現を用いながら説明し合ったりするなどの活動の充実。

➤ 帰納的に調べていくことと、演繹的に推論していくことの違いを確認する場の設定。

➤ 表、式、グラフを用いながら、問題解決の方法を説明し合い、互いの説明を比較検討するなどの活動の充実。

➤ 確率の意味について、実験を通して実感を伴って理解したり、目的に応じて収集したデータから状況を把握し、問題解決の過程を通して、数学を利用することの意義や数学のよさを実感したりするなどの活動の充実。

中学校数学	区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)	全国との比較 (A)	全国との比較 (B)
数学 指導 要領 の	数と式	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	-	◇	◆	◇
	図形	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	関数	◇	◇	◇	△	◇	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇
	資料の活用	△	◇	◇	◇	◆	◇	△	◇	◇	◆	◇	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) -(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

本市の概要

【領域】

「物理的領域」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「化学的領域」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「生物的領域」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「地学的領域」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 光の反射を利用したテレプロンプターのモデルを作り、半透明の板に反射して見える像に対して投影する像を考える場面において、光の反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用すること。
- 条件制御の知識・技能を活用して、ガスバーナーの空気の量を変えて炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘すること。
- 神経系の働きについての知識を身に付けていること。
- 蒸発と湿度に関する知識と、問題解決の知識・技能を活用して、植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘すること。
- 台風の周りの風向を表した図から観測地点における風向を予想する場面において、風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用すること。

改善の方向

- 自然事象への働きかけによって問題を見いだして課題を設定し、科学的に探究して規則性を見いだすなど、課題解決へ向けたプロセスを通すことで、様々な場面で活用できる知識・技能を身に付けることができるような指導の工夫。
- 実験を計画して科学的に探究する際、はじめに「変化すること（従属変数）」の「原因として考えられる要因」を全て挙げ、それらの妥当性を検討してから「変える条件（独立変数）」と「変えない条件」を整理するなど、条件を制御した実験を計画することができるような指導の工夫。
- 基礎的・基本的な知識を身に付ける際、観察・実験や日常の経験などの直接体験を通して理解を深めることができるような学習の場の工夫。
- 天気の変化を考える際、天気図上に人形を置くなど、気象現象を空間で捉えられるように工夫し、広域の気象情報と観測者が捉える気象現象とを関連付け、空間、方位、時間の観点から気象現象を考えたり説明したりすることができるような学習の場の工夫。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◈) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校理科		平成24年度	平成27年度	平成30年度
区分		全国との比較	全国との比較	全国との比較
学習指導要領の領域	物理的領域	△	◇	◇
	化学的領域	△	◇	◇
	生物的領域	◇	◇	◇
	地学的領域	◇	◇	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) - (全国平均と同じ) ◈(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

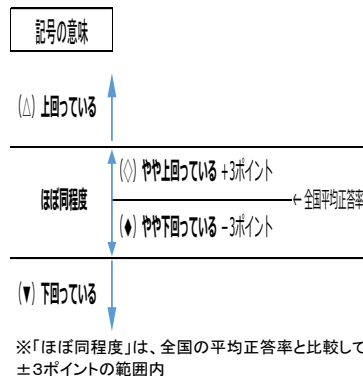
Ⅲ 教科に関する調査の設問別調査結果

【小学校 国語 A：主として知識】

平成30年度

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	◇	91.1 / 90.8
	書くこと	1	◇	74.1 / 73.8
	読むこと	2	◆	72.9 / 74.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	◇	68.1 / 67.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0		
	話す・聞く能力	1	◇	91.1 / 90.8
	書く能力	1	◇	74.1 / 73.8
	読む能力	2	◆	72.9 / 74.0
	言語についての知識・理解・技能	8	◇	68.1 / 67.0
問題形式	選択式	11	◇	74.1 / 73.9
	短答式	1	△	40.1 / 35.5
	記述式	0		



設問別集計結果

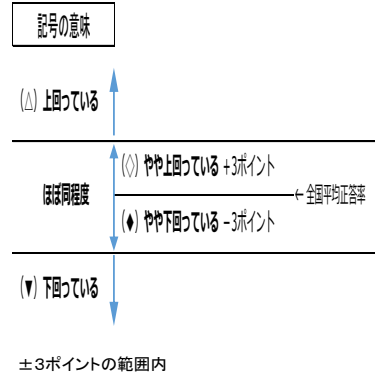
※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する	相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す	3・4イ				○		◇	91.1	90.8	0.1	0.1
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選択する	自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考える		5・6イ			○		◇	74.1	73.8	0.2	0.3
3	『オムレツを作ったあとの感想』を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を捉える			3・4イ		○		◆	72.5	73.9	0.1	0.2
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する	登場人物の心情について、情景描写を基に捉える			5・6エ		○		◆	73.3	74.0	0.3	0.3
5	【春休みの出来事の一部】の中で、---部と---部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す	文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く			3・4(1)イ(キ)		○		△	40.1	35.5	3.7	3.9
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する(心を打たれる)	日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う			3・4(1)ア(イ)		○		◇	90.6	90.4	1.4	1.4
7	【話を聞いている様子の一部】の【ア】、【イ】に入る内容の組み合わせとして適切なものを選択する	相手や場面に応じて適切に敬語を使う			5・6(1)イ(ク)		○		◆	54.0	56.0	3.0	2.7
8ア	文の中で漢字を使う(せい造)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6(1)ウ(ア)		○		◇	73.8	73.4	5.2	5.2
8イ	文の中で漢字を使う(せつ備)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6(1)ウ(ア)		○		◇	82.7	82.2	6.4	6.3
8ウ	文の中で漢字を使う(しょう毒)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6(1)ウ(ア)		○		◇	82.7	82.2	6.6	6.6
8エ	文の中で漢字を使う(かん理)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6(1)ウ(ア)		○		◇	66.8	65.0	7.5	7.4
8オ	文の中で漢字を使う(せつ極的)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6(1)ウ(ア)		○		◇	54.1	51.4	7.8	7.7

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (一)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	◆ 63.1	64.6
	書くこと	5	◆ 43.6	45.6
	読むこと	2	◆ 49.5	50.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	0		
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	◆ 30.4	33.2
	話す・聞く能力	3	◆ 63.1	64.6
	書く能力	5	◆ 43.6	45.6
	読む能力	2	◆ 49.5	50.8
	言語についての知識・理解・技能	0		
問題形式	選択式	5	◆ 67.1	67.6
	短答式	0		
	記述式	3	◆ 30.4	33.2



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	話し合いの参加者として、質問の意図を捉える	5・6オ				○		◆	81.7	82.5	0.5	0.4
1二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	計画的に話し合うために、司会の役割について捉える	5・6オ				○		◇	77.7	77.5	0.8	0.6
1三	これから言葉をもどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、[]を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる	5・6エ	5・6ウ				○	▽	29.9	33.8	6.6	6.2
2一	「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に[]のように書いた理由として適切なものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考える		5・6イ			○		◆	57.1	57.6	2.1	1.7
2二	【おすすめする文章】の[]に、むし菌を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く		5・6ウ				○	◆	11.5	13.5	3.1	2.7
2三	【紹介する文章】を基にして【おすすめする文章】を書くときの工夫として適切なものを選択する	推薦するためには、他のものと比較して書くことで、よさが伝わることを捉える		5・6ウ			○		◆	69.9	70.8	4.0	3.4
3一	山下さんは、どのようなことが知りたくて【自伝「旅人」の一部】を読んだのか、その説明として適切なものを選択する	目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む			5・6イ		○		◆	49.1	49.4	4.0	3.2
3二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】[]最も心がひかれた一文とその理由の文章の[]に入る内容を書く	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく		5・6ウ	5・6ウ		○		◆	49.9	52.3	13.7	11.9

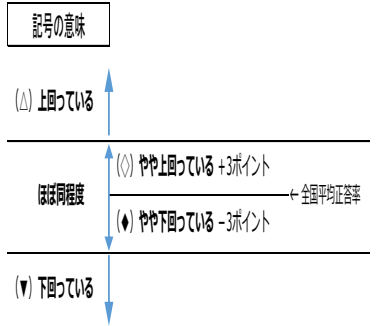
(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

【小学校 算数A：主として知識】

平成30年度

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	数と計算	5	◆ 61.6	62.3
	量と測定	4	◆ 70.7	72.7
	図形	3	◇ 58.6	56.9
	数量関係	5	◇ 60.7	60.1
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0		
	数学的な考え方	0		
	数量や図形についての技能	5	◆ 62.3	63.0
	数量や図形についての知識・理解	9	◇ 63.9	63.8
問題形式	選択式	10	◇ 62.2	61.8
	短答式	4	◆ 66.3	67.8
	記述式	0		



設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

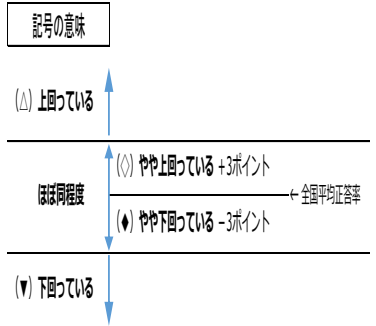
※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
1(1)	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	除法で表すことができる二つの数量の関係を理解している	4A(3)イ 5A(3)			5D(1)ア		○		△	66.4	62.9	1.9	1.7
1(2)	針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができる	5A(3)ア					○		◇	69.6	66.7	2.5	2.4
1(3)	針金1mの重さを求める式を選ぶ	1に当たる大きさを求める問題では、除数が小数である場合でも除法を用いることを理解している	5A(3)ア			5D(1)ア		○		▼	60.7	65.3	2.7	2.2
2	答えが12÷0.8の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解している	3A(4)ア 4A(3)イ 5A(2)イ					○		▼	34.6	39.9	1.0	1.0
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	十進位取り記数法で表された数の大小について理解している	2A(1)イ					○		◇	76.8	76.4	1.5	1.3
4(1)	面積がそろっている㊲と㊳の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解している		5B(4)ア				○		-	87.8	87.8	0.8	0.6
4(2)	㊴と㊵の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解している		5B(4)ア				○		◇	52.0	50.1	1.4	1.0
5(1)	角㊶の角の大きさが、何度であるかを選ぶ	180°の角の大きさを理解している		4B(2)アイ				○		◆	93.1	94.4	1.5	1.1
5(2)	分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める	180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる		4B(2)アイ				○		▼	49.8	58.5	1.9	1.5
6	空間の中にあるものの位置を正しく書く	示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することができる			4C(3)			○		◆	72.0	73.5	4.2	3.3
7(1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	円周率の意味について理解している			3C(1)ウ 5C(1)エ			○		△	47.5	41.6	4.0	3.2
7(2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	直径の長さと円周の長さの関係について理解している			3C(1)ウ 5C(1)エ	5D(1)ア		○		◇	56.2	55.6	4.6	3.6
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ	百分率を求めることができる			5D(3)			○		◇	55.7	52.9	5.8	4.6
9	示された事柄が両方当てはまるグラフを選ぶ	折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができる			4D(1)ア 4D(4)イ			○		◇	64.4	63.6	9.1	7.2

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (-)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	数と計算	6	◆ 56.8	58.4
	量と測定	4	◆ 51.5	52.4
	図形	2	◆ 59.4	59.9
	数量関係	5	◇ 45.2	45.1
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0		
	数学的な考え方	9	◆ 48.2	49.2
	数量や図形についての技能	0		
	数量や図形についての知識・理解	1	◇ 73.1	71.7
問題形式	選択式	3	◇ 54.1	54.0
	短答式	2	◆ 66.4	66.6
	記述式	5	◆ 42.3	43.9



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1(1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことができる			20(1)イ 30(1)ア 40(1)イ 50(1)アイウ			○	◇	73.1	71.7	0.4	0.3
1(2)	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が360°になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が360°になっていることを記述できる	4B (2)アイ		30(1)ア 40(1)イ 50(1)アイウ			○	◆	45.8	48.2	17.0	14.4
2(1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができる	1A (2)ア 2A (2)ア	3B (3)イ	2D (1)			○	◇	72.1	70.5	2.1	1.5
2(2)	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができる	3A (2)イ 3A (3)イ	3B (3)アイ	3D (3)			○	◆	46.0	47.9	2.0	1.6
3(1)	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる			3D (3)ア			○	◇	21.1	20.7	20.5	18.0
3(2)	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる			3D (3)ア 5D (4)		○	◇	26.0	23.9	1.7	1.1	
4(1)	「32、40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す	示された考え方を解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することができる	2A(1)エ 2A(3)ウ 3A(3)ウ		4D (2)ア 4D (3)ア		○	◆	60.7	62.7	7.6	6.2	
4(2)	横に並んでいる七つの数について、示された表現方法を適用して書く	示された考え方を解釈し、条件を変更して考察した数量の関係を、表現方法を適用して記述できる	2A(2)ア 2A(3)ア 3A(3)イ 4A(3)イ				○	◆	56.7	59.5	14.0	11.3	
5(1)	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できる	2A(3)ア 3A(3)イ 3A(4)ア 4A(3)イ	2B (1)ア			○	◆	42.1	43.2	19.3	16.6	
5(2)	4色を順に繰り返しつなげ、輪かざり1本を作ったときの、30個目の折り紙の輪の色を選ぶ	折り紙の輪の色の規則性を解釈し、それを基に条件に合う色を判断することができる	1A(1)イ 2A(1)ア 3A(4)ア 4A(3)イ 5A(1)イ				○	▽	63.3	66.5	11.5	8.3	

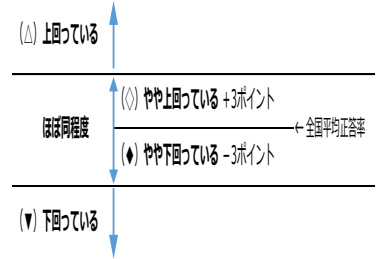
(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
枠組み	主として「知識」に関する問題	3	◆ 76.0	78.0
	主として「活用」に関する問題	13	◆ 55.0	56.2
学習指導要領の区分等	A区分	物質	◆ 58.9	59.8
		エネルギー	◆ 51.1	53.1
	B区分	生命	◆ 73.1	73.6
		地球	◆ 46.6	49.5
評価の観点	自然現象への関心・意欲・態度	1	◆ 81.5	82.1
	科学的な思考・表現	12	◆ 52.4	54.1
	観察・実験の技能	1	◇ 73.7	71.1
	自然現象についての知識・理解	2	▼ 77.4	81.5
問題形式	選択式	13	◆ 61.9	63.8
	短答式	1	◇ 80.0	79.4
	記述式	2	◆ 26.5	28.0

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

記号の意味



※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

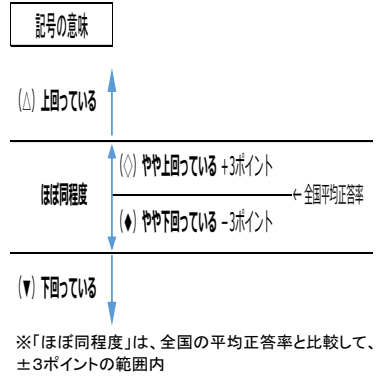
設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の区分等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	A区分		B区分		選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
					物質	エネルギー	生命	地球							
1(1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想できる	○				4B(2)ア			○	◆	81.5	82.1	0.1	0.0
1(2)	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ	調べた結果について考察する際に、問題に対応した視点で分析できる	○				4B(1)ア			○	◆	75.9	76.2	0.1	0.1
1(3)	腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く	骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解している	○				4B(1)イ			○	◇	80.0	79.4	4.1	3.8
1(4)	人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ	人の腕が曲がる仕組みを模型に適用できる	○				4B(1)アイ			○	◆	55.2	56.6	0.4	0.4
2(1)	流されてきた土や石を積もらせる水の動きを表す言葉を選ぶ	堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している	○				5B(3)ア			○	▼	74.8	83.6	0.1	0.1
2(2)	流れる水の動きによる土地の侵食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ	土地の侵食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○				5B(3)ア			○	◆	54.0	55.4	0.3	0.3
2(3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる	○				5B(3)ウ			○	◆	18.6	20.1	1.2	1.0
2(4)	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の変化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言える内容を選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、複数の情報を関係付けながら、分析して考察できる	○				5B(3)ウ 4アイ			○	◆	58.2	59.8	0.4	0.3
3(1)	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ	乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用できる	○				4A(3)ア			○	◆	61.5	63.5	0.4	0.3
3(2)	回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ	電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○				4A(3)ア			○	◆	44.9	47.7	0.7	0.5
3(3)	回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果から考え直した内容を選ぶ	実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善できる	○				4A(3)ア			○	◆	58.6	59.4	0.9	0.6
3(4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中の光電池の適切な位置や向きを選ぶ	太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できる	○				4A(3)イ	3B(3)ア		○	◆	39.6	41.9	0.7	0.6
4(1)	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気付き、適切に操作する方法を選ぶ	ろ過の適切な操作方法を身に付けている	○				5A(1)イ			○	◇	73.7	71.1	0.6	0.5
4(2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察できる	○				5A(1)イウ			○	◆	88.9	89.4	0.8	0.6
4(3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用できる	○				5A(1)ウ			○	▼	38.6	42.7	1.5	1.3
4(4)	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導きだす結論を書く	実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述できる	○				4A(2)ウ 5A(1)イウ	4B(3)イ		○	◆	34.4	35.9	9.6	8.9

(Δ)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	◇ 77.5	75.2
	書くこと	4	◇ 76.0	73.9
	読むこと	4	◇ 78.0	76.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	21	◇ 78.2	76.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0		
	話す・聞く能力	3	◇ 77.5	75.2
	書く能力	4	◇ 76.0	73.9
	読む能力	4	◇ 78.0	76.7
	言語についての知識・理解・技能	21	◇ 78.2	76.5
問題形式	選択式	21	◇ 78.5	76.8
	短答式	11	◇ 76.6	74.7
	記述式	0		



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

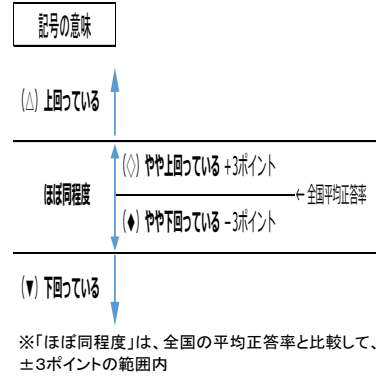
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1-1	スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	2エ				○		◇	87.8	87.4	0.1	0.1
2-1	図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する	書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成する		1イ			○		◇	90.6	89.5	0.2	0.3
2-2	二つの意見の内容を一文で書き加える	伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書く		2ウ			○		△	67.5	64.0	3.0	3.3
3-1	「それは掛け値のない、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する			1ア		○		◇	88.7	88.2	0.2	0.2
3-2	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する			1ウ		○		◇	84.1	82.8	0.3	0.2
4-1	意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、伝えたい内容が十分に表されているかを検討する		1エ			○		◇	65.1	62.8	0.2	0.2
4-2	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する	段落相互の関係に注意し、読みやすく分かりやすい文章にする		2エ			○		◇	80.7	79.4	0.3	0.3
5-1	本文の第六段落の説明として適切なものを選択する	段落が文章全体の中で果たす役割を捉え、内容の理解に役立てる			2イ		○		◇	78.5	76.3	0.4	0.5
5-2	新聞紙の製造工程の一部を言い表したものとして適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える			1イ		○		◇	60.8	59.5	0.4	0.4
6-1	話し合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える		1オ			○		◇	75.2	72.4	0.4	0.5
6-2	話し合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く	話し合いの話題や方向を捉えて的確に話す		1オ			○		△	69.6	65.8	13.2	13.3
7-1	場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する(ハナイカダ)	語句の辞書的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉える			1(1)イ(1)		○		◇	87.5	87.3	0.5	0.6
7-2	「それでは」の働きとして適切なものを選択する	接続詞の働きについて理解する			1(1)イ(2)		○		◇	89.0	88.4	0.7	0.9
8-1	漢字を書く(紙をひもでタバねる)	文脈に即して漢字を正しく書く			2(1)ウ(1)		○		△	82.7	79.0	11.4	13.2
8-2	漢字を書く(舞台のマクが上がる)				2(1)ウ(1)		○		◇	75.5	72.9	14.2	14.4
8-3	漢字を書く(先制点をユルす)				2(1)ウ(1)		○		◇	71.8	71.4	19.5	19.5

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
8二1	漢字を読む(種型を作る)	文脈に即して漢字を正しく読む			2(1) ウ(7)		○	◇	96.5	95.7	1.5	1.9	
8二2	漢字を読む(池の水が凍る)		2(1) ウ(7)		○	◇	98.2	97.8	0.7	0.9			
8二3	漢字を読む(技を磨く)		2(1) ウ(7)		○	◇	98.7	98.1	0.8	1.1			
8三ア	適切な語句を選択する(立場の異なる両者の主張は終始一貫して変わらず、最後まで結論が出なかった)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う			1(1) イ(9)		○	△	83.4	77.7	0.7	0.8	
8三イ	適切な語句を選択する(魚の中には群れを作って泳ぐ習性をもつものがある)		2(1) イ(4)		○	△	94.4	91.0	0.4	0.5			
8三ウ	適切な敬語を選択する(先生が私たちに大切なことをおっしゃった)		2(1) イ(7)		○	◆	87.8	88.0	0.6	0.6			
8三エ	適切な語句を選択する(彼はせきを切ったように話し始めた)		1(1) イ(9)		○	◆	27.9	29.2	0.8	0.9			
8三オ	適切な語句を選択する(意見の折り合いをづける)		1(1) イ(9)		○	◇	64.1	61.8	0.7	0.9			
8三カ	適切な語句を選択する(わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです)		1(1) イ(9)		○	△	68.9	65.4	0.9	1.0			
8三キ	適切な語句を選択する(姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。二五、妹は一人で本を読むことが好きだ)		1(1) イ(2)		○	◇	96.0	95.2	0.9	1.0			
8四1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	慣用句の意味を理解する			3・4 (1)ア (4)		○	◇	95.5	94.7	0.7	0.8	
8四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰(何)」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くように書く			2(1) イ(9)		○	◇	24.2	22.3	5.8	6.5	
8五	作品への助言として適切なものを選択する	行書の基礎的な書き方を理解して書く			1(2) イ		○	◇	56.9	54.4	1.2	1.2	
8六1	『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す(いはく)	古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉える			2(1) ア(4)		○	◇	91.9	91.1	4.4	5.1	
8六2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(とほさざるなし)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む			1(1) ア(7)		○	◇	65.9	63.0	6.8	7.4	
8六3	『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する	古典に表れたものの見方や考え方を理解する			2(1) ア(4)		○	△	84.6	81.3	2.1	2.2	

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (一)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	◇ 78.4	76.6
	書くこと	2	◇ 32.0	31.3
	読むこと	6	◇ 55.1	53.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	◆ 48.3	49.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	◇ 50.9	50.3
	話す・聞く能力	3	◇ 78.4	76.6
	書く能力	2	◇ 32.0	31.3
	読む能力	6	◇ 55.1	53.5
	言語についての知識・理解・技能	1	◆ 48.3	49.2
問題形式	選択式	6	◇ 68.8	66.7
	短答式	0		
	記述式	3	◇ 50.9	50.3



設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
1一	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉える			1 イ			○		◇	47.2	45.9	0.2	0.2
1二	複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する	文章の構成や展開について自分の考えをもつ			1 エ			○		△	68.2	64.3	0.2	0.2
1三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く		2 ウ	1 イ			○	◇	15.6	13.3	7.1	7.0	
2一	二人の質問の意図として適切なものを選択する	質問の意図を捉える	1 エ					○		◇	88.7	86.8	0.2	0.2
2二	二人に続いてする質問を書く	話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問する	1 エ					○	◇	88.7	88.3	6.0	5.9	
2三	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する	全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す	1 イ					○		△	57.7	54.6	0.5	0.4
3一	登場人物についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する			1 ウ			○		◇	81.5	80.2	0.3	0.4
3二	文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てる			2 イ			○		◇	69.7	68.2	0.4	0.4
3三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	相手に的確に伝えるように、あらすじを捉えて書く		1 ウ	1 イ	2(1) ア(1)		○	◆	48.3	49.2	14.0	12.4	

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

分類・集計結果

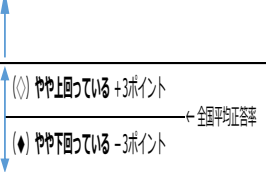
分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
			札幌市	全国(公立)	
学習指導要領の領域等	数と式	12	◆	70.4	71.1
	図形	12	◇	70.8	69.1
	関数	8	◇	58.3	55.5
	資料の活用	4	◇	66.2	63.5
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	14	◇	71.0	70.4
	数量や図形などについての知識・理解	22	◇	65.1	63.3
問題形式	選択式	18	◇	63.8	61.5
	短答式	18	◇	71.0	70.7
	記述式	0			

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(▽) 下回っている



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問別集計結果

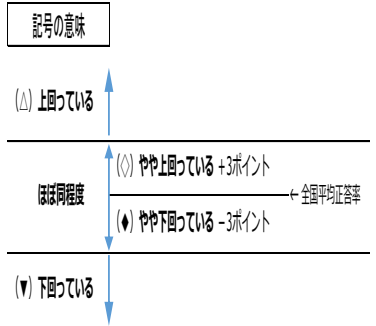
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1(1)	数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	1(1)ア					○	◆	93.5	94.6	0.4	0.4
1(2)	絶対値が6である数を書く	絶対値の意味を理解している	1(1)ア					○	▼	61.5	69.0	11.6	7.3
1(3)	$2 \times (-5^2)$ を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	1(1)ウ					○	▼	63.5	68.9	1.3	1.0
1(4)	ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解している	1(1)7.1					○	◇	55.0	54.2	0.2	0.1
2(1)	「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	数量の大小関係を不等式に表すことができる	1(2)エ					○	◇	43.7	41.5	8.3	8.5
2(2)	$6a^2b \div 3a$ を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	2(1)ア					○	◆	89.4	91.0	2.8	2.4
2(3)	$a=3, b=-4$ のときの式 $a-2b$ の値を求める	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	1(2)エ					○	◆	76.8	78.5	5.0	4.8
2(4)	等式 $S = \frac{1}{2}ah$ を、 a について解く	具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形することができる	2(1)ウ					○	△	51.8	48.2	16.9	15.3
3(1)	一元一次方程式 $6x-3=9$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	1(3)イ					○	△	67.5	64.0	0.6	0.6
3(2)	比例式 $x:20=3:4$ を解く	簡単な比例式を解くことができる	1(3)ウ					○	◆	87.2	87.8	5.5	5.0
3(3)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 5x-2y=10 \\ 3x-2y=2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2)ウ					○	◆	78.5	80.0	5.3	4.6
3(4)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	着目する必要がある数量を見だし、その数量に着目し、連立二元一次方程式をつくることことができる	2(2)ウ					○	◇	76.1	75.2	0.8	0.6
4(1)	ひし形が線対称な図形か点対称な図形か選ぶ	ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることを理解している	小6(1)イ					○	◇	69.5	67.1	0.3	0.3
4(2)	$\triangle ABC$ を辺 AB が辺 AC に重なるように折った線を作図するための線を選ぶ	折り目の線で作図と角の二等分線の関係を理解している	1(1)ア					○	△	60.9	54.9	0.7	0.8
4(3)	長方形 $ABCD$ を、点 A を中心として時計回りに 90° だけ回転移動した図形をかき	回転移動した図形をかきことができる	1(1)イ					○	△	70.0	66.1	4.3	4.4
5(1)	直方体において、与えられた面に平行な辺を書く	空間における平面と直線との位置関係(面と辺が平行であること)を理解している	1(2)ア					○	◆	73.7	74.3	1.5	1.4
5(2)	半円の直径を軸として回転させてできる立体の名称を書く	半円を、その直径を軸として回転させると、球が構成されることを理解している	1(2)イ					○	◆	80.4	82.4	3.5	2.9
5(3)	与えられた円柱の見取図から、その円柱の投影図を選ぶ	見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる	1(2)イ					○	◇	84.3	83.7	0.3	0.3
5(4)	底面の四角形が合同で高さが等しい四角柱と四角錐の体積の関係について、正しいものを選ぶ	四角錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい四角柱の体積の $\frac{1}{3}$ であることを理解している	1(2)ウ					○	◆	56.7	57.6	0.5	0.5
6(1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれと隣り合わない2つの内角の和の関係を理解している	2(1)ア					○	◇	73.0	71.4	0.4	0.4
6(2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	2(1)イ					○	◇	76.8	75.7	0.4	0.4
7(1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ	2つの三角形が合同であるために必要な辺や角の相等関係について理解している	2(2)ア					○	◇	75.0	72.0	0.5	0.5
7(2)	長方形で成り立ち、ひし形でも成り立つことを選ぶ	長方形やひし形が平行四辺形の特別な形であることを理解している	2(2)ウ					○	◇	80.7	78.2	0.5	0.5

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性と意味を理解している		2(2)イ				○		△	49.2	45.5	0.5	0.6
9(1)	比例 $y=5x$ について、正しい記述を選ぶ	比例 $y=ax$ における比例定数 a の意味を理解している			1(1)イ			○		△	69.9	65.5	1.1	1.2
9(2)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることができる			1(1)エ			○		△	59.3	55.0	12.1	13.0
9(3)	反比例のグラフから表を選ぶ	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している			1(1)エ			○		◇	54.0	52.8	1.3	1.4
10	点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す	座標平面上に点の位置を示すことができる			1(1)ウ			○		△	76.6	69.9	3.0	2.9
11(1)	一次関数 $y=2x+7$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める	一次関数 $y=ax+b$ について、 x の値の増加に伴う y の増加量を求めることができる			2(1)イ			○		△	48.9	45.3	15.3	14.8
11(2)	一次関数 $y=-2x+6$ が表すグラフを選ぶ	一次関数 $y=ax+b$ について、 a と b の値とグラフの特徴を関連付けて理解している			2(1)イ			○		◇	57.4	56.3	0.9	0.9
12	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ	一次関数の意味を理解している			2(1)ア			○		◆	35.5	36.4	1.0	1.0
13	グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ	連立二元一次方程式の解を座標とする点は、座標平面上の2直線の交点であることを理解している			2(1)ウ			○		◇	65.2	62.7	1.8	1.9
14(1)	生徒35人の靴をサイズごとに調べ、最頻値が25.5cmだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	最頻値は、資料の中で最も多く出てくる値であることを理解している			1(1)ア			○		△	71.6	68.4	1.3	1.4
14(2)	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる			1(1)ア			○		◇	75.0	74.0	4.5	4.6
15(1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している			2(1)ア			○		△	46.1	40.2	1.6	1.8
15(2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める	表などを利用して、確率を求めることができる			2(1)ア			○		◇	71.9	71.3	9.8	9.7

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (一)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
			札幌市	全国(公立)	
学習指導要領の領域等	数と式	4	◇	52.2	51.4
	図形	3	◇	48.6	46.7
	関数	3	◇	53.5	52.8
	資料の活用	4	◇	40.7	38.0
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	10	◇	46.5	45.1
	数学的な技能	4	◇	53.4	51.3
	数量や図形などについての知識・理解	0			
問題形式	選択式	2	◇	63.7	61.5
	短答式	7	◇	57.6	56.2
	記述式	5	◇	29.6	27.9



設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1(1)	全校生徒300人に対する上位4曲を回答した生徒数の割合を求める	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる				小5数量(3)1(1)		○	◇	57.9	55.7	11.7	11.1
1(2)	放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める	与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることができる				2(1)7.1		○	◇	46.7	43.9	7.3	7.0
1(3)	全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいこと理由を確率を用いて説明する	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することができる				2(1)イ		○	◇	38.9	36.2	27.2	24.9
2(1)	はじめの数が10のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	1(1)ウ					○	◆	89.4	89.5	4.4	4.4
2(2)	はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	2(1)4.9					○	◇	40.2	37.5	24.7	25.0
2(3)	計算の順番を入れ替えたものを選択し、その計算結果が何の倍数になるかを求める	3つの計算の順番を入れ替えたときの計算結果を数学的に表現することができる	2(1)4.9					○	◆	67.6	68.3	1.2	1.1
3(1)	列車の運行のようすが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを事象に即して解釈することができる				2(1)4.1		○	◇	69.7	67.6	0.5	0.5
3(2)	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる				2(1)4.1		○	◆	77.3	77.7	8.0	6.9
3(3)	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Bが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる				2(1)4.1		○	◇	13.5	13.2	37.7	33.4
4(1)	証明されたことから、新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことができる	2(2)ウ					○	◇	57.8	55.4	0.7	0.7
4(2)	平行四辺形ABCDの外側に2つの点E、Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形となることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について、証明の一部を書き直すことができる	2(2)4.9					○	◇	44.7	42.4	7.9	6.2
4(3)	平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する	付加された条件の下で、新たな事柄を見いだし、説明することができる	2(2)ウ					○	◇	43.4	42.3	26.0	24.6
5(1)	S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる				小5数量(3)		○	△	19.4	16.0	26.0	24.1
5(2)	通常料金をaとしたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる	2(1)イ					○	◇	11.8	10.4	8.4	6.6

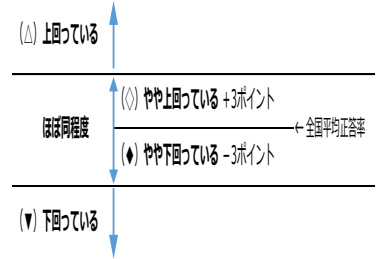
(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
枠組み	主として「知識」に関する問題	11	◇ 70.0	◇ 67.9
	主として「活用」に関する問題	16	◇ 66.0	◇ 64.9
学習指導要領の区分等	第1分野	物理的領域	◇ 75.4	◇ 74.4
		化学的領域	◇ 67.8	◇ 65.0
	第2分野	生物的領域	◇ 73.8	◇ 72.5
		地学的領域	◇ 59.2	◇ 57.8
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	1	◇ 76.1	◇ 74.0
	科学的な思考・表現	16	◇ 66.2	◇ 64.9
	観察・実験の技能	4	◇ 70.0	◇ 67.0
	自然事象についての知識・理解	8	◇ 70.5	◇ 68.7
問題形式	選択式	17	◇ 72.8	◇ 70.9
	短答式	4	◇ 70.5	◇ 70.2
	記述式	6	◇ 52.1	◇ 50.1

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

記号の意味



※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み				学習指導要領の区分等			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
																第1分野
1(1)	光の反射を利用した「テレプロンプター」のモデルを作って科学的に探究する場面において、光の直進や反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用することができるかどうかをみる	光の反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用できる	○	○	(1)ア(7)					○	◆	59.5	61.7	0.1	0.1	
1(2)		テレプロンプターのモデルの光の道筋を検討して改善し、適切な光の道筋を説明することができる	○	○	(1)ア(7)					○	◇	74.8	73.7	0.1	0.2	
2(1)	理科通信のアサリに興味をもち、アサリが出す砂の質量は何に關係しているのかを科学的に探究する学習場面において、水溶液の濃さや無脊椎動物に関する知識、問題解決の技能を活用することができるかどうかをみる	無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用できる	○	○		(3)ウ(4)				○	◇	88.0	86.2	0.1	0.1	
2(2) 低い濃度		濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを指摘できる	○	○	(2)イ(7)					○	◇	78.3	76.5	1.2	1.2	
2(2) 3.0%の濃度		濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できる	○	○	(2)イ(7)						○	◇	47.8	46.9	1.2	1.3
2(3)		「アサリが出した砂の質量は明るさに關係しているとはいえない」と考察した理由を指摘できる	○	○	(3)ウ(4)					○	◇	80.5	79.7	0.2	0.2	
2(4)		1つの要因を変えるとその他にも変わる可能性のある要因を指摘できる	○	○	(3)ウ(4)					○	△	65.0	61.3	8.9	9.5	
3(1)	コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する場面において、日本の天気の特徴に関する知識と観測方法や記録の仕方に関する知識・技能、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる	○	○		(4)ア(7)				○	◆	36.7	37.5	0.2	0.2	
3(2)		太平洋高気圧(小笠原気団)の特徴についての知識を身に付けている	○	○	(4)ウ(7)					○	△	72.2	67.3	0.4	0.4	
3(3)		シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘できる	○	○	(4)ウ(7)					○	◆	51.7	52.3	7.7	7.9	
4(1)	図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	ガスバーナーの空気量を調節する場所を指摘できる	○	○	(2)ア(7)					○	△	80.5	73.4	0.3	0.4	
4(2)		炎の色と金網に付くすすの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘できる	○	○	(4)イ(4)					○	◇	46.7	44.1	12.6	15.5	
4(3)		化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明できる	○	○	(4)イ(7)					○	◇	52.0	49.4	16.0	16.2	
5(1)	「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むが遅れるのではないか」という予想を科学的に探究する場面において、刺激と反応についての知識と自然の事象・現象を実験の装置や操作に対応させたモデル実験の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	神経系の働きについての知識を身に付けている	○	○		(3)イ(4)				○	▼	52.9	57.2	6.7	7.1	
5(2)		反応の時間を測定する装置や操作を刺激と反応に対応させた実験を計画できる	○	○	(3)イ(4)					○	△	66.1	62.8	0.4	0.5	
6(1)	自転車のライトの豆電球型のLEDが豆電球に比べて明るく点灯したことに疑問をもって科学的に探究する場面において、電流・電圧と抵抗及び電力と発生する光の明るさとの関係に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電気用図記号の知識を身に付けている	○	○	(3)ア(7)					○	◇	72.2	70.5	0.3	0.4	
6(2) 電流		実験の結果を示した表から電流の値を読み取ることができる	○	○	(3)ア(7)					○	◇	79.5	77.2	11.0	11.6	
6(2) 抵抗		オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	○	○	(3)ア(4)					○	◇	54.1	51.9	14.2	14.6	
6(3)		豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と電力との関係を指摘できる	○	○	(3)ア(4)					○	◇	92.3	91.4	0.5	0.6	

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の区分等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	第1分野		第2分野		選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
					物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域							
7(1)	緊急地震速報による避難訓練の後、地震を科学的に探究する場面において、地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けている	○				(2) ア(4)		○		◇	57.5	55.1	0.3	0.4
7(2)		緊急地震速報を受け取ってからS波による揺れが始まるまでの時間が最も長い観測地点を指摘できる		○			(2) ア(4)		○		◇	79.3	78.5	0.4	0.5
7(3)		初期微動継続時間の長さや震源からの距離の知識と音の速さに関する知識を活用できる		○	(1) ア(9)			(2) ア(4)		○		◇	95.5	94.4	2.9
8(1)	火を使わないで発熱する商品の仕組みを科学的に探究して実験ノートにまとめる場面において、化学変化と熱についての知識と問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる また、探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見だし探究を深めようとしているかどうかをみる	アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身に付けている	○			(4) ア(4)		○			△	86.7	83.5	0.4	0.6
8(2)		発熱パックに入っているアルミニウムが水の温度変化に関係していることを指摘できる		○		(4) イ(7)		○			◇	74.1	72.0	0.5	0.6
8(3)		探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見だし探究を深めようとしている	アルミニウムは水の温度変化に関する知識を身に付けている		○		(4) イ(9)			○	◇	76.1	74.0	18.6	20.3
9(1)	部屋に見立てた容器に植物を入れて湿度の変化を科学的に探究する場面において、蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	植物の葉などから水蒸気が出る働きが蒸散であるという知識を身に付けている	○			(1) イ(4)		○			◇	90.4	88.0	0.5	0.6
9(2)		植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できる		○			(4) ア(7)		○	◇	21.3	19.4	20.6	21.4	

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (一)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

IV 児童生徒質問紙調査結果

1 全国と比較して顕著なもの <小学校>

■全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	67.7	62.6	5.1
38	理科の勉強は好きですか	87.4	83.5	3.9
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	73.3	69.9	3.4
52	5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたが	90.8	87.5	3.3
25	新聞を読んでいますか	22.5	19.9	2.6
40	理科の授業の内容はよく分かりますか	91.2	89.4	1.8
45	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	55.8	54.5	1.3

- 「家で、学校の授業の予習・復習をしていますか」「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか」という「家庭学習に関する質問」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が上回っている。

※12の設問は、平成29年度まで「家で学校の授業の復習をしていますか」「家で学校の授業の予習をしていますか」という2設問に分かれていた。平成29年度は、いずれの設問も、今年度同様、肯定的な回答をした割合が、全国と比較して上回っていた。

- 「理科の勉強は好きですか」「5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたが」「理科の授業の内容はよく分かりますか」「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか」という「理科に関する質問」については、平成27年度の調査結果（札幌市）と比較すると、38の設問は0.8ポイント、40の設問は2.3ポイント肯定的な回答が増えているが、45の設問は0.2ポイント肯定的な回答が減っている。

※52の設問は、今年度新たに設定された質問。

- 「新聞を読んでいますか」という質問については、平成29年度の調査結果（札幌市）と比較して、1.5ポイント肯定的な回答が減っている。

■全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	51.2	62.7	-11.5
19	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	65.7	74.4	-8.7
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	29.4	36.1	-6.7
32	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	59.1	64.4	-5.3
43	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	69.1	72.9	-3.8
29	算数の授業の内容はよく分かりますか	79.7	83.4	-3.7
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	81.7	85.3	-3.6

- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか」「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」という「地域との関わりに関する質問」については、平成29年度と同様に、全国と比較して肯定的な回答をした割合が下回っているが、平成29年度の調査結果（札幌市）と比較して、それぞれ1.6ポイント、2.5ポイント、1.4ポイント肯定的な回答が増えている。

- 「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」「算数の授業の内容はよく分かりますか」という「算数に関する質問」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が下回っている。平成29年度の調査結果（札幌市）と比較すると、肯定的な回答をした割合が、普段の生活の中で活用できないか考えることは3.9ポイント減っているが、授業の内容がよく分かるかは4.1ポイント増えている。

- 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という「自己有用感に関する質問」については平成29年度と同様に、全国と比較して肯定的な回答をした割合は下回っており、平成29年度の調査結果（札幌市）と比較すると、2.1ポイント肯定的な回答が減っている。

2 全国と比較して顕著なもの <中学校>

■全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	74.3	71.3	3.0
49	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	75.0	72.3	2.7
50	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	61.2	59.0	2.2
25	新聞を読んでいますか	15.6	13.9	1.7
38	理科の勉強は好きですか	64.1	62.9	1.2

- 「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか」という家庭学習に関する質問については、全国と比較して肯定的な回答をした割合がほぼ同程度であるがやや上回っている。
- 「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか」「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか」「理科の勉強は好きですか」という理科に関する質問については、平成27年度の調査結果（札幌市）と比較すると、49の設問は5.8ポイント、50の設問は5.7ポイント、38の設問は0.9ポイント、肯定的な回答が増えている。
- 「新聞を読んでいますか」という質問については、平成29年度の調査結果（札幌市）と比較して、0.6ポイント肯定的な回答が減っている。

■全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	32.4	45.6	-13.2
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	44.6	51.8	-7.2
45	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	34.2	41.4	-7.2
19	1, 2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	63.1	68.7	-5.6
33	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	67.6	72.9	-5.3
52	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	69.1	73.8	-4.7
27	数学の勉強は好きですか	49.3	53.9	-4.6

- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」「1, 2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか」という地域との関わりに関する質問については、平成29年度と同様に、全国と比較して肯定的な回答をした割合が下回っているが、平成29年度の調査結果（札幌市）と比較して、それぞれ5.9ポイント、3.0ポイント、14.3ポイント肯定的な回答が増えている。
- 「理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか」という理科に関する質問については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が下回っている。平成27年度の調査結果（札幌市）と比較すると、肯定的な回答をした割合が、2.5ポイント増えている。
- 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」「数学の勉強は好きですか」という数学に関する質問については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が下回っている。平成29年度の調査結果（札幌市）と比較すると、肯定的な回答をした割合が、前者は1.2ポイント、後者は5.2ポイント減っている。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」という主体的・対話的で深い学びに関する質問については、全国と比較して肯定的な回答をした割合は下回っている。

3 今年度新たに設定された質問 <小学校>

分類	質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
			札幌市	全国（公立）	
A	12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	67.7	62.6	5.1
B	52	5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか	90.8	87.5	3.3
	53	5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関することで、もっと知りたいことができましたか	75.6	75.1	0.5
	54	今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか	82.4	82.0	0.4
C	55	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	74.2	76.7	-2.5

※分類は、札幌市教育委員会による。

○A「家庭での学習習慣」については、「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答をした割合が、全国と比較して上回っていた。

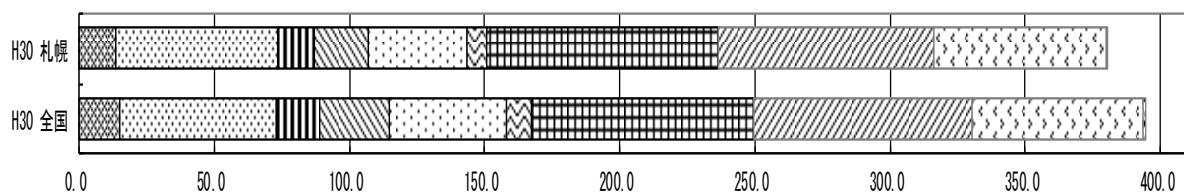
※12の設問は、平成29年度まで「家で学校の授業の復習をしていますか」「家で学校の授業の予習をしていますか」という2設問に分かれていた。

○B「理科の学習に対する興味」については、いずれの項目も、肯定的な回答をした割合が、全国と比較して上回っているか、あるいは、ほぼ同程度であるがやや上回っていた。

○C「主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況」については、肯定的な回答をした割合が、全国と比較してほぼ同程度であるがやや下回っていた。

質問番号	質問事項										
17	週末に何をして過ごすことが多いですか（複数回答可）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
H30 札幌	13.4	59.9	13.9	19.9	36.3	7.3	85.8	79.6	64.0	-	0.5
H30 全国	14.8	58.1	16.1	25.7	43.4	9.0	82.4	80.7	63.6	-	0.6

- | | |
|---|---|
| □1. 学校で授業を受けている | □2. 家で勉強や読書をしている |
| □3. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している | □4. 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている |
| □5. スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている | □6. 地域の活動に参加している（学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む） |
| □7. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている | □8. 家族と過ごしている |
| □9. 友達と遊んでいる | □無回答 |



○D「週末の過ごし方」については、全国と同様、「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている」「家族と過ごしている」「友達と遊んでいる」「家で勉強や読書をしている」の順に多い状況となっている。

※17の設問は、平成29年度は「土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか」「土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか」という2設問に分かれていた。

4 今年度新たに設定された質問 <中学校>

分類	質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
			札幌市	全国（公立）	
A	12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	55.8	55.2	0.6
C	52	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	69.1	73.8	-4.7

※分類は、札幌市教育委員会による。

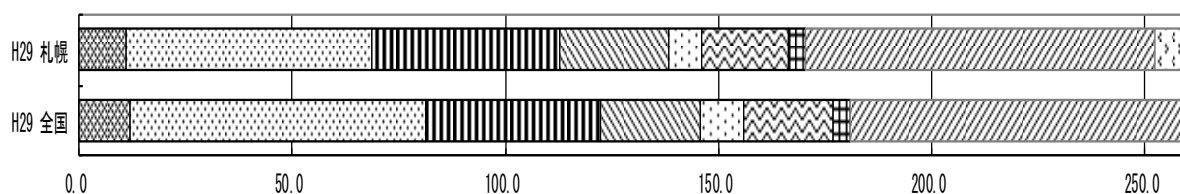
○A「家庭での学習習慣」については、「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答をした割合が、全国と比較してほぼ同程度であるがやや上回っていた。

※12の設問は、平成29年度まで「家で学校の授業の復習をしていますか」「家で学校の授業の予習をしていますか」という2設問に分かれていた。

○C「主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する取組状況」については、肯定的な回答をした割合が、全国と比較して下回っていた。

質問番号	質問事項											
17	週末は、何をして過ごすことが多いですか（複数回答可）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
H29 札幌	11.0	57.8	44.0	25.7	7.7	20.1	4.1	82.1	61.0	56.0	-	0.3
H29 全国	11.9	69.4	41.0	23.4	10.1	21.0	4.0	80.1	61.3	56.0	-	0.2

- | | |
|---|---|
| □1. 学校で授業を受けている | □2. 学校の部活動に参加している |
| □3. 家で勉強や読書をしている | □4. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している |
| □5. 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている | □6. スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている |
| □7. 地域の活動に参加している（学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む） | □8. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている |
| □9. 家族と過ごしている | □10. 友達と遊んでいる |
| ■無回答 | |



○D「週末の過ごし方」については、「学校の部活動に参加している」生徒の割合は、全国と比べて11.6ポイント下回っているが、「家で勉強や読書をしている」生徒の割合は、全国と比べて3.0ポイント上回っている。

※17の設問は、平成29年度は「土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか」「土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか」という2設問に分かれていた。

5 児童質問紙調査内容と回答内容〈小学校〉

質問番号	質問事項	回答番号								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	自分には、よいところがあると思いますか									
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか									
3	将来の夢や目標を持っていますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
4	学校のきまりを守っていますか									
5	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか									
6	人の役に立つ人間になりたいと思いますか									
7	朝食を毎日食べていますか									
8	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか									
9	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか									
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	している	どちらかといえば、している	あまりしていません	全くしていません					
11	家で、学校の宿題をしていますか									
12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか									
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか									
14	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	3時間以上	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない			
15	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	2時間以上	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない			
16	放課後に何をしておこなうことが多いですか	家で勉強や読書をしている	放課後子供教室や放課後児童クラブ（学童保育）に参加している	地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む）	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	家族と過ごしている	友達と遊んでいる
17	週末に何をしておこなうことが多いですか	学校で授業を受けている	家で勉強や読書をしている	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	地域の活動に参加している（学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む）	家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	家族と過ごしている	友達と遊んでいる
18	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	している	どちらかといえば、している	あまりしていません	全くしていません					
19	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか									
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
21	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか									
22	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか									
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	参加したことがあります	参加したことがない	分からない						
24	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	よくある	時々ある	あまりない	全くない					
25	新聞を読んでいますか	ほぼ毎日読んでいる	週に1～3回程度読んでいる	月に1～3回程度読んでいる	ほとんど、または、全く読まない					
26	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	よく見る	時々見る	あまり見ない	ほとんど、または、全く見ない					
27	算数の勉強は好きですか									
28	算数の勉強は大切だと思いますか									
29	算数の授業の内容はよく分かりますか									
30	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか									
31	算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか									
32	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
33	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか									
34	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか									
35	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか									
36	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか									
37	今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった	書く問題は全く解答しなかった						
38	理科の勉強は好きですか									
39	理科の勉強は大切だと思いますか									
40	理科の授業の内容はよく分かりますか									
41	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか									
42	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
43	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか									
44	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか									
45	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか									
46	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	週1回以上	月1回以上	学期に1回以上	ほとんど、または、全く行っていない					

質問 番号	質問事項	回答番号								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
47	観察や実験を行うことは好きですか									
48	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか									
49	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
50	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか									
51	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった	書く問題は全く解答しなかった						
52	5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか	よく思った	時々思った	あまり思わなかった	全く思わなかった					
53	5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができませんでしたか	よくできた	時々できた	あまりでてこなかった	全くでてこなかった					
54	今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いませんか	よく思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない					
55	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いませんか									
56	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いませんか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない					
57	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いませんか	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない					
58	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語A）									
59	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）									
60	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数A）	時間が余った	ちょうどよかったです	やや足りなかった	全く足りなかった					
61	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数B）									
62	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）									

6 生徒質問紙調査内容と回答内容〈中学校〉

質問番号	質問事項	回答番号									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	自分には、よいところがあると思いますか										
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか										
3	将来の夢や目標を持っていますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない						
4	学校の規則を守っていますか										
5	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか										
6	人の役に立つ人間になりたいと思いますか										
7	朝食を毎日食べていますか										
8	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか										
9	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか										
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	している	どちらかといえば、している	あまりしていません	全くしていません						
11	家で、学校の宿題をしていますか										
12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか										
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか										
14	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	3時間以上	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない				
15	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	2時間以上	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない				
16	放課後に何をして過ごすことが多いですか	学校の部活動に参加している	家で勉強や読書をしている	地域の活動に参加している（学校支援地域本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む）	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	家族と過ごしている	友達と遊んでいる	
17	週末に何をして過ごすことが多いですか	学校で授業を受けている	学校の部活動に参加している	家で勉強や読書をしている	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	地域の活動に参加している（学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む）	家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	家族と過ごしている	友達と遊んでいる
18	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	している	どちらかといえば、している	あまりしていません	全くしていません						
19	1、2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか										
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない						
21	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか										
22	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか										
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	参加したことがあります	参加したことがない	分からない							
24	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	よくある	時々ある	あまりない	全くない						
25	新聞を読んでいますか	ほぼ毎日読んでいる	週に1～3回程度読んでいる	月に1～3回程度読んでいる	ほとんど、または、全く読まない						
26	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	よく見る	時々見る	あまり見ない	ほとんど、または、全く見ない						
27	数学の勉強は好きですか										
28	数学の勉強は大切だと思いますか										
29	数学の授業の内容はよく分かりますか										
30	数学ができるようになりたいと思いますか										
31	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか										
32	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない						
33	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか										
34	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか										
35	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか										
36	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか										
37	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた	書く問題は全く解答しなかった							
38	理科の勉強は好きですか										
39	理科の勉強は大切だと思いますか										
40	理科の授業の内容はよく分かりますか										
41	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか										
42	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない						
43	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか										
44	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか										
45	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか										
46	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	週1回以上	月1回以上	学期に1回以上	ほとんど、または、全く行っていない						
47	観察や実験を行うことは好きですか										
48	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない						
49	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか										
50	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか										

質問 番号	質問事項	回答番号													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
51	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった	書く問題は全く解答しなかった											
52	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない										
53	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない										
54	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない										
55	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語A）	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった										
56	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）														
57	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学A）														
58	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学B）														
59	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）														

7 児童質問紙調査結果一覧 <小学校>

平成30年度

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
1	自分には、よいところがあると思いますか	40.0	43.1	12.1	4.8						0.0	0.0	83.1	84.0	-0.9
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	37.7	44.0	13.5	4.8						0.0	0.0	81.7	85.3	-3.6
3	将来の夢や目標を持っていますか	66.7	16.5	9.5	7.2						0.1	0.0	83.2	85.1	-1.9
4	学校のきまりを守っていますか	38.4	49.0	10.5	2.0						0.1	0.0	87.4	89.5	-2.1
5	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	84.6	11.6	2.3	1.4						0.1	0.0	96.2	96.8	-0.6
6	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	71.9	22.7	3.6	1.5						0.1	0.2	94.6	95.2	-0.6
7	朝食を毎日食べていますか	82.2	10.7	5.1	2.0						0.0	0.0	92.9	94.5	-1.6
8	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	41.7	34.8	17.1	6.3						0.1	0.0	76.5	77.0	-0.5
9	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	57.0	30.3	9.0	3.6						0.1	0.0	87.3	88.8	-1.5
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	30.2	36.2	25.7	7.8						0.1	0.0	66.4	67.6	-1.2
11	家で、学校の宿題をしていますか	80.9	13.5	4.2	1.3						0.1	0.0	94.4	97.1	-2.7
12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	33.0	34.7	23.9	8.3						0.1	0.0	67.7	62.6	5.1
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	40.7	32.6	18.4	8.2						0.1	0.0	73.3	69.9	3.4
14	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	9.3	16.1	34.3	26.9	10.8	2.4				0.1	0.0			
15	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	8.8	12.4	20.7	24.8	13.9	19.2				0.1	0.1			
16	放課後に何をして過ごすことが多いですか	62.8	8.6	5.0	32.6	44.0	46.9	84.3	63.5	80.3	-	0.2			
17	週末に何をして過ごすことが多いですか	13.4	59.9	13.9	19.9	36.3	7.3	85.8	79.6	64.0	-	0.5			
18	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	49.5	29.3	16.3	4.8						0.0	0.0	78.8	80.5	-1.7
19	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	32.1	33.6	23.1	11.0						0.1	0.0	65.7	74.4	-8.7
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	24.2	27.0	22.9	25.8						0.1	0.1	51.2	62.7	-11.5
21	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	27.0	34.8	25.2	12.9						0.0	0.0	61.8	63.8	-2.0
22	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	16.9	30.4	33.2	19.4						0.1	0.1	47.3	49.9	-2.6
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	29.4	32.3	37.1							1.2	0.1	29.4	36.1	-6.7
24	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	15.9	22.9	26.8	34.2						0.1	0.1	38.8	41.6	-2.8
25	新聞を読んでいますか	8.8	13.7	17.9	59.4						0.1	0.1	22.5	19.9	2.6
26	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	57.3	29.0	8.3	5.1						0.0	0.2	86.3	86.2	0.1
27	算数の勉強は好きですか	34.3	27.2	22.2	16.3						0.0	0.0	61.5	64.0	-2.5
28	算数の勉強は大切だと思いますか	65.2	25.7	6.2	2.8						0.0	0.0	90.9	92.1	-1.2
29	算数の授業の内容はよく分かりますか	37.6	42.1	15.4	4.8						0.1	0.0	79.7	83.4	-3.7
30	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	44.6	28.6	17.8	8.9						0.1	0.0	73.2	74.3	-1.1
31	算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	39.0	37.9	17.6	5.5						0.1	0.0	76.9	78.4	-1.5
32	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	24.5	34.6	27.5	13.4						0.1	0.0	59.1	64.4	-5.3
33	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	61.6	26.7	8.2	3.5						0.0	0.0	88.3	90.3	-2.0
34	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	42.7	34.6	16.7	6.0						0.0	0.0	77.3	78.5	-1.2

質問 番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
		35	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	44.8	35.6	14.7	4.8								
36	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	54.5	30.4	11.2	3.8						0.1	0.0	84.9	85.8	-0.9
37	今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたか、どのように解答しましたか	67.1	30.2	2.2							0.3	0.3			
38	理科の勉強は好きですか	59.0	28.4	9.2	3.4						0.0	0.0	87.4	83.5	3.9
39	理科の勉強は大切だと思いますか	54.5	30.0	12.1	3.4						0.0	0.0	84.5	85.4	-0.9
40	理科の授業の内容はよく分かりますか	59.2	32.0	7.2	1.6						0.0	0.0	91.2	89.4	1.8
41	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	63.3	21.4	10.6	4.6						0.0	0.0	84.7	87.0	-2.3
42	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	28.6	32.9	26.3	12.1						0.0	0.0	61.5	64.7	-3.2
43	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	35.9	33.2	22.3	8.6						0.1	0.0	69.1	72.9	-3.8
44	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	12.4	13.6	26.2	47.7						0.0	0.0	26.0	26.1	-0.1
45	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	23.7	32.1	30.4	13.8						0.0	0.0	55.8	54.5	1.3
46	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	28.6	60.7	8.6	1.9						0.1	0.1			
47	観察や実験を行うことは好きですか	69.2	20.8	7.0	3.0						0.0	0.0	90.0	89.8	0.2
48	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	37.7	38.3	18.9	5.1						0.0	0.0	76.0	75.2	0.8
49	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	44.2	38.6	13.8	3.4						0.1	0.0	82.8	81.8	1.0
50	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	27.2	39.0	25.4	8.3						0.1	0.0	66.2	68.1	-1.9
51	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	76.5	21.1	1.8							0.4	0.1			
52	5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか	57.6	33.2	6.6	2.5						0.0	0.1	90.8	87.5	3.3
53	5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができましたか	28.6	47.0	19.4	4.7						0.1	0.2	75.6	75.1	0.5
54	今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか	43.3	39.1	13.3	3.9						0.1	0.3	82.4	82.0	0.4
55	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	27.3	46.9	21.0	4.8						0.0	0.1	74.2	76.7	-2.5
56	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	21.9	35.6	30.4	11.9						0.0	0.1	57.5	61.0	-3.5
57	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	33.5	42.5	18.4	5.4						0.0	0.1	76.0	77.7	-1.7
58	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語A）	50.3	32.7	14.3	2.5						0.0	0.1	83.0	80.0	3.0
59	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）	46.1	30.7	18.6	4.4						0.1	0.1	76.8	74.7	2.1
60	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数A）	48.0	32.2	15.7	3.9						0.1	0.1	80.2	80.3	-0.1
61	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数B）	39.2	26.0	27.1	7.6						0.1	0.1	65.2	66.0	-0.8
62	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）	74.5	16.9	6.6	1.7						0.1	0.1	91.4	90.1	1.3

8 生徒質問紙調査結果一覧 <中学校>

平成30年度

質問番号	質問事項	選 択 肢										その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			札幌市	全国	
1	自分には、よいところがあると思いますか	35.9	43.7	14.6	5.7							0.0	0.1	79.6	78.8	0.8
2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	31.1	49.3	14.7	4.8							0.0	0.1	80.4	82.2	-1.8
3	将来の夢や目標を持っていますか	42.1	28.2	18.9	10.5							0.0	0.2	70.3	72.4	-2.1
4	学校の規則を守っていますか	62.7	32.0	4.3	1.0							0.0	0.1	94.7	95.1	-0.4
5	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	77.4	16.8	3.8	1.8							0.0	0.1	94.2	95.5	-1.3
6	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	68.0	26.2	3.9	1.7							0.0	0.2	94.2	94.9	-0.7
7	朝食を毎日食べていますか	78.8	12.1	6.1	2.9							0.0	0.1	90.9	91.9	-1.0
8	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	35.1	37.8	19.7	7.3							0.0	0.1	72.9	74.2	-1.3
9	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	55.0	33.9	8.3	2.7							0.0	0.1	88.9	90.3	-1.4
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	15.7	34.3	35.4	14.6							0.0	0.1	50.0	52.1	-2.1
11	家で、学校の宿題をしていますか	68.8	23.6	5.7	1.8							0.1	0.1	92.4	91.6	0.8
12	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	17.5	38.3	31.6	12.4							0.0	0.1	55.8	55.2	0.6
13	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	37.2	37.1	18.3	7.2							0.0	0.2	74.3	71.3	3.0
14	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	9.7	26.5	33.8	15.3	8.4	6.3					0.0	0.1			
15	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	6.7	9.2	16.8	23.0	14.6	29.5					0.0	0.1			
16	放課後に何をして過ごすことが多いですか	65.0	45.7	1.9	44.8	15.7	20.9	81.6	50.3	45.0		-	0.2			
17	週末に何をして過ごすことが多いですか	11.0	57.8	44.0	25.7	7.7	20.1	4.1	82.1	61.0	56.0	-	0.3			
18	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	43.0	31.8	18.6	6.0							0.0	0.6	74.8	76.0	-1.2
19	1、2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	27.2	35.9	25.3	11.5							0.0	0.1	63.1	68.7	-5.6
20	今住んでいる地域の行事に参加していますか	10.4	22.0	31.6	35.9							0.1	0.1	32.4	45.6	-13.2
21	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	19.0	38.9	28.0	14.0							0.0	0.1	57.9	59.3	-1.4
22	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	10.0	25.1	38.7	26.0							0.0	0.1	35.1	38.7	-3.6
23	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	44.6	27.1	28.1								0.0	0.2	44.6	51.8	-7.2
24	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	7.5	15.1	24.1	53.1							0.0	0.1	22.6	25.5	-2.9
25	新聞を読んでいますか	6.1	9.5	14.1	70.1							0.1	0.2	15.6	13.9	1.7
26	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	52.1	34.2	8.6	4.6							0.0	0.5	86.3	86.6	-0.3
27	数学の勉強は好きですか	23.6	25.7	27.4	23.2							0.0	0.1	49.3	53.9	-4.6
28	数学の勉強は大切だと思いますか	41.0	38.8	13.7	6.4							0.0	0.1	79.8	83.6	-3.8
29	数学の授業の内容はよく分かりますか	25.5	41.2	23.7	9.5							0.0	0.1	66.7	71.0	-4.3
30	数学ができるようになりたいと思いますか	72.6	18.7	4.9	3.6							0.1	0.1	91.3	92.5	-1.2
31	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	27.9	39.6	24.2	8.2							0.0	0.1	67.5	70.3	-2.8
32	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	10.7	23.7	38.3	27.2							0.1	0.1	34.4	38.7	-4.3
33	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	30.1	37.5	22.2	10.0							0.0	0.1	67.6	72.9	-5.3
34	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	33.5	34.7	22.5	9.3							0.0	0.1	68.2	69.2	-1.0
35	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	31.1	38.4	22.4	8.0							0.0	0.1	69.5	70.4	-0.9

質問 番号	質問事項	選 択 肢										その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			札幌市	全国	
36	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	42.6	36.4	14.6	6.3							0.0	0.2	79.0	80.6	-1.6
37	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか	51.7	42.0	6.0								0.0	0.3	51.7	55.5	-3.8
38	理科の勉強は好きですか	30.5	33.6	23.3	12.5							0.0	0.1	64.1	62.9	1.2
39	理科の勉強は大切だと思いますか	31.3	38.2	22.0	8.5							0.0	0.1	69.5	70.6	-1.1
40	理科の授業の内容はよく分かりますか	26.4	44.5	22.5	6.5							0.0	0.1	70.9	70.0	0.9
41	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	50.2	25.8	15.8	8.1							0.0	0.1	76.0	77.6	-1.6
42	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	15.9	27.0	36.4	20.6							0.0	0.1	42.9	45.4	-2.5
43	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	19.7	33.3	31.7	15.1							0.1	0.1	53.0	55.7	-2.7
44	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	7.8	13.3	28.8	50.0							0.0	0.1	21.1	22.2	-1.1
45	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	9.3	24.9	39.4	26.3							0.0	0.1	34.2	41.4	-7.2
46	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	35.2	57.5	5.4	1.7							0.0	0.2			
47	観察や実験を行うことは好きですか	52.1	29.7	12.2	6.0							0.0	0.1	81.8	82.1	-0.3
48	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	19.3	39.4	30.9	10.4							0.0	0.1	58.7	58.5	0.2
49	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	34.7	40.3	18.2	6.6							0.0	0.1	75.0	72.3	2.7
50	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	22.3	38.9	27.8	10.8							0.0	0.2	61.2	59.0	2.2
51	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	61.0	34.4	3.9								0.0	0.7	61.0	62.8	-1.8
52	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	21.9	47.2	24.4	6.4							0.0	0.1	69.1	73.8	-4.7
53	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	15.0	35.1	35.4	14.3							0.0	0.2	50.1	53.8	-3.7
54	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	27.5	44.6	19.4	8.2							0.0	0.2	72.1	76.3	-4.2
55	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語A）	65.6	29.0	4.2	1.0							0.0	0.2	94.6	92.1	2.5
56	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語B）	54.4	32.8	11.0	1.6							0.0	0.2	87.2	82.2	5.0
57	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学A）	68.1	26.0	4.5	1.2							0.0	0.2	94.1	91.5	2.6
58	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学B）	50.2	30.8	15.0	3.7							0.0	0.2	81.0	73.5	7.5
59	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）	75.6	20.0	3.3	0.9							0.0	0.2	95.6	92.3	3.3